

質問事項		記述式回答
経済再生と両立する財政健全化		
1	以下の二つの取組について、先進的な取組事例や具体的な取組のご提案がございましたら500字以内でご記入ください。 ①公的サービスの質の向上と歳出効率化に向けた、国民・企業・自治体等の自発的な取組を促すようなインセンティブ改革 ②これまで行政が担ってきた公的分野について民間の多様な主体との連携を促進することにより、その創意工夫と民間資金の活用を図る「公的部門の産業化」	人口減少と高齢化の中で公的サービスの向上を図るためには、官民連携による民間事業者の参加が不可欠。特に、高齢者の医療・介護に係る費用及び業務量が膨らんでいくことから、高齢者が健康で自立的に生活することを目指して対応策を講じる必要がある。患者となる人や要介護者を減らすことで、医療・介護費用の増加を抑えていくためには、高齢者等への健康増進サービスを行うことが有効であり、そのノウハウを持ち、質の高いサービスを提供できる民間事業者等との官民連携により実施するのが求められる。その場合、民間事業者においては、事業継続を前提とした自治体の事業費負担による収益確保が必要であり、一方で、多くの住民が参加する満足度の高いサービスを提供することが求められる。自治体は首長のリーダーシップにより、複合的サービスを柔軟に提供できる民間事業者と連携することで、健康増進事業への住民の理解を得ていく必要がある。そのための事業成果のエビデンスも必要と考える。 住民の健康増進に資するサービス事業が、自治体の支出削減に及ぼす影響は、他事業に比較し大きいとは言えないかもしれないが、少なくとも住民満足度は大きいと考える。
2	2020年度の財政健全化目標を堅持することとしておりますが、その道筋についてご意見がございましたら500字以内でご記入ください。	